

# 放課後児童クラブ新築工事

— 同じ小学校の仲間と、同じ場所で放課後も楽しく過ごせる施設に —

事業費（R8）	
新築工事費	3億7,813万円
工事監理委託料	49万円
計	3億7,862万円
財源内訳	
国、県の交付金	1億2,208万円
基金繰入金	2億5,654万円
計	3億7,862万円



令和7年4月より児童クラブの設計業務に着手し、木造1階建ての施設として基本設計及び実施設計が完了。  
令和7年9月に建設予定地の地質調査を実施し、令和7年12月には土地の造成工事が完了。  
令和8年4月に国交付金の内示があり、交付申請手続き等を経て令和8年度中の完成を目指し整備を進める予定。

## 【建物概要】

- ・施設用途：放課後児童健全育成施設  
（放課後児童クラブ〔学童クラブ〕）
- ・構造、階数：木造、地上1階
- ・延べ面積：710㎡

## 【施設の特徴】

- ・施設の配色は統合小学校と調和するよう自然になじむアースカラーを予定しています。
- ・木造平家建ての無落雪屋根で屋内はバリアフリー構造で、震度6強から震度7程度の大規模地震でも倒壊のおそれのない建築物です。
- ・各児童室には直接外部へ避難できる非常口を設置し、防犯カメラのほか、玄関の自動ドアには電気錠を整備します。
- ・寒冷地用の冷暖房エアコンを完備し、越屋根の採光窓から間接光が室内に入る造りです。
- ・児童室は5区画設置でタイルカーペット敷きの低学年向けの児童室が3区画、高学年向けの2区画は机を片付けることでフリースペースとして活用可能で、天井が高く、思いっきり身体を動かして遊べる空間となります。



机を片付けてフリースペースに。天井が高く、思いっきり身体を動かして遊べる空間となります。



寒冷地用の冷暖房エアコンを完備。越屋根の採光窓から降り注ぐ柔らかな光が室内をあたたく包み込みます。